

県 教 研 11・30 (土)

会場：神奈川総合高校
東急東横線 東白楽駅 徒歩3分
JR 東神奈川駅 徒歩8分

第56次教育研究集会

全体会 10:30~12:30

記念講演

ブラック企業に負けない！
～こんな会社は要注意～

今野晴貴(NPO法人POSSE代表)



分科会 13:10~16:00



家庭科教育
保健体育教育
日本語教育
青年期の心
平和教育
環境教育・開発教育
人権教育
後期中等教育
健康教育



【講師紹介】

今野晴貴

1983年生まれ。仙台市出身。NPO法人POSSE代表。一橋大学大学院博士課程。年間600件を超える労働相談に関わり、仙台市と共同で被災者支援事業を行なっています。過労死防止基本法制定を支持します。著書：『ブラック企業』（文春新書）、『日本の「労働」はなぜ違法がまかり通るのか？』（星海社）。雑誌『POSSE』を発行。



POSSEとは

NPO法人POSSE(ポッセ)は労働相談、労働法教育、調査活動、政策研究・提言、文化企画を若者自身の手で行うNPO法人です。

POSSEは、都内の大学生・若手社会人によって2006年に結成されました。当時、格差問題は現在のように、雇用状況の悪化の問題としては語られることが少なく、むしろ「若者の意識の変化」が非正規雇用労働者やワーキングプアを増加させる要因だとされていました。NPO法人POSSE(ポッセ)はこうした状況を若者自身の手で打開しようとして発足しました。設立直後から労働相談活動や都内3000人アンケート調査などを行い、「若者主体のNPO」として、NHK、朝日新聞など数多くのメディアに取り上げられました。

発足にあたっては、労働法を大学のゼミで学ぶ大学生が中心となって労働相談活動をはじめました。また、設立・運営の助言や協力を多くの学者・弁護士等から受けました。現在では法学部だけではなく、理科系の学生を含む多様な学生が100人近く参加しています。社会人の参加も増え、全体の半数を占めています。学生・社会人共に、個々人の得意分野を活かしてNPO法人POSSE(ポッセ)の活動を支えています。もともとは法律や労働問題にはまったく縁がなかったボランティア参加者が大半です。さまざまな関心の若者が集まり、労働相談から政策提言まで幅広く取り組んでいるのがPOSSEの特徴です。

現在、会員は約200人。20代を中心に、40~50人のメンバーで運営しています。年間およそ300件の労働相談に対応しています。

授業のヒントが
ここにある！！

Let's talk
together!!



